

2023年10月30日

各位

会社名 ライオン株式会社
代表者 代表取締役兼社長執行役員
竹森 征之
(コード番号 4912 東証プライム市場)
問合せ先 コーポレートコミュニケーションセンター部長
山岸 理恵子
(TEL 03-6739-3443)

バングラデシュ人民共和国における合弁会社（連結子会社）の 増資引受および新工場建設に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、バングラデシュ人民共和国の連結子会社である Lion Kallol Limited（以下「ライオンカロール」という。）が増資を行い、当社が出資比率に応じた金額を引き受けること、およびライオンカロールが新たに工場を建設することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 増資の目的

当社グループは、パーパス「より良い習慣づくりで、人々の毎日に貢献する (ReDesign)」を起点に、経営ビジョン「次世代ヘルスケアのリーディングカンパニーへ」の実現に向けた取組みを進めています。海外事業においては、既存進出国・地域における事業の強化を進めるとともに、新たな国・地域への参入を図り、アジアでのプレゼンス拡大を目指しております。

本方針のもと、2022年6月にバングラデシュ人民共和国において、同国で事業を展開する Kallol Limited（以下「カロール社」という。）との間で合弁会社ライオンカロールを設立し、同年10月1日より営業を開始しております。また、2023年3月にはライオンカロールの将来的な事業拡大に向けた生産基盤を確立するため、バングラデシュ経済特区 (Bangladesh Special Economic Zone) 内での工場建設を想定した土地使用権購入等を目的とする増資を行いました。

この度、上記経済特区内での新工場建設計画が纏まったことから、建設費用ならびに当面の運転資金に充当することを目的としてライオンカロールが増資を実行し、当社が出資比率に応じた金額を引き受けることといたしました。新工場建設により、安定的な生産供給体制を確立し、製品提案力を高めることで、バングラデシュの生活者のより良い習慣づくりに貢献し、同国市場における経済価値および社会価値の拡大を図ってまいります。

なお、本件増資の結果、ライオンカロールの資本金の額が当社の資本金の額の10%以上に相当するため、同社は当社の特定子会社に該当する予定です。

2. ライオンカロールの概要

(1) 名 称	Lion Kallol Limited ライオンカロール株式会社	
(2) 所 在 地	バングラデシュ人民共和国 ダッカ市	
(3) 代 表 者	三井 雅昭	
(4) 事 業 内 容	日用品販売会社	
(5) 資 本 金	570 百万バングラデシュタカ (約 775 百万円)	
(6) 会 社 設 立 日	2022 年 6 月 30 日	
(7) 営 業 開 始 日	2022 年 10 月 1 日	
(8) 大株主および出資比率	当社 75.0%、カロール社 25.0%	
(9) 当社と当該会社との間の関係	資本関係	当社が 75.0%出資しております。
	人的関係	代表者を含む当社従業員 2 名が当該会社に出向しております。
	取引関係	該当すべき事項はありません。

3. 増資の概要

(1) 増 資 金 額	2,504 百万バングラデシュタカ (約 3,405 百万円)
(2) 増 資 後 資 本 金	3,074 百万バングラデシュタカ (約 4,180 百万円)
(3) 払 込 日	初回：2023 年 12 月 800 百万バングラデシュタカ (約 1,088 百万円) (予定) 以降、2025 年 12 月頃にかけて計 4 回の払込みを予定
(4) 増 資 後 出 資 比 率	当社 75.0%、カロール社 25.0%

(注) 日程は進捗状況により、前後する可能性があります。

4. 新工場の概要

(1) 建 設 予 定 地	Sonpara, Panchrukhi Via Rupganj, Araihasar - 1460, Bangladesh
(2) 建設予定地の敷地面積	33,793 m ²
(3) 主 要 生 産 品	台所用洗剤、オーラルケア製品等
(4) 投 資 規 模	1,800 百万バングラデシュタカ (約 2,448 百万円)
(5) 着 工 時 期 (予 定)	2024 年 5 月
(6) 稼働開始 (予 定)	2025 年末

(注) 上記は計画段階のものであり、内容等に変更の可能性があります。

5. 業績への影響

本件が当社の 2023 年 12 月期連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上